

新江川橋ダブルデッキトラスの施工

Construction of SHIN-GOUNOKAWA Bridge

川田工業(株)・大阪技術部

1. 工事概要

本橋は島根県江津市の江川の河口付近に位置する。本橋の下流約400 m付近を国道9号線が跨ぎ、この国道のバイパス道路の一部として計画されている。

図-1, 2に示すように、本橋の上路部は江津バイパス(国道)、下路部は都市計画街路(市道)およびその両側に歩道が配置された4径間連続のダブルデッキトラス橋である。

本工事は、建設省中国地方建設局浜田工事事務所より、桁の製作・架設工事として受注し、現在桁の製作中である。写真-1に仮組立の状況を示す。

次に本橋の特徴を示す。

- ① トラス主構は、国道の平面線形が曲線であることから4カ所で格点折れとなっている。そのため、解析は立体モデルで行っている。
- ② 景観を配慮して、中間支点の下路歩道部にバルコニーを、また車道と歩道の間に植栽を設けている。

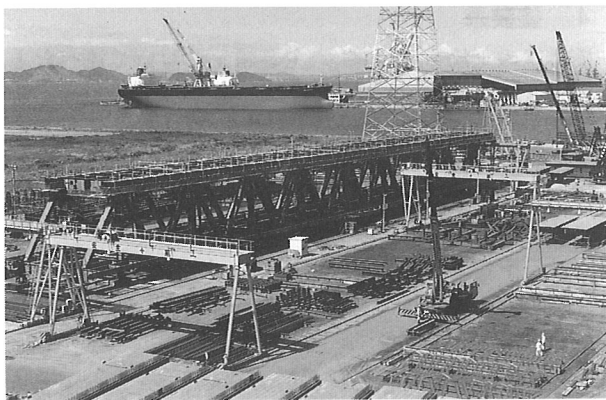


写真-1 仮組立状況

③ 架設工法は、ベント併用のトラベラークレーンによる片持ち工法を採用している。

④ 架橋位置は日本海に近く、架設時の風に対する検討および塩害に対する塗装に配慮がされている。

2. 橋梁諸元

形 式：4径間連続複床式トラス橋およびその両端の上弦材に連続した箱桁橋

橋 長：国道378.3 m, 市道308.7 m

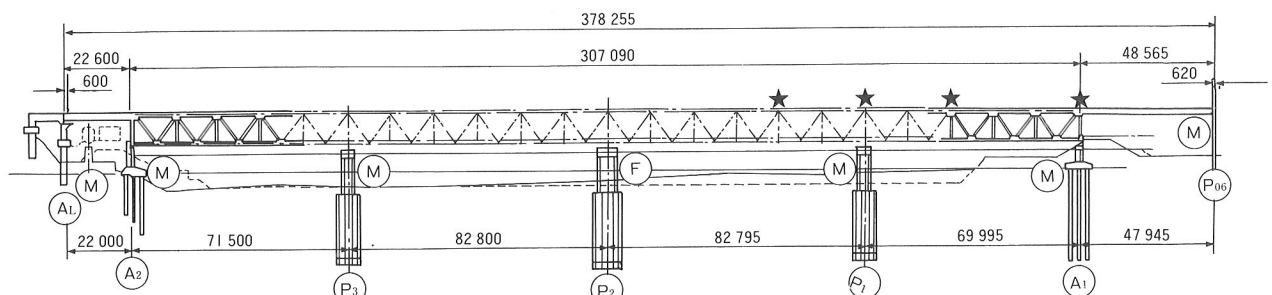
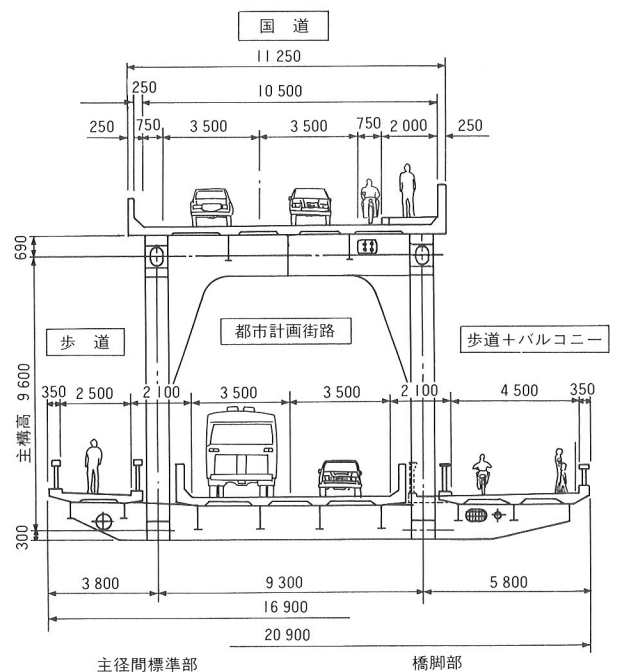
鋼 重：約2 400 t(支承・付属物を含む)
(内当社分約820 t)

3. 工事工程

工事工程を表-1に示す。

表-1 工事工程

	S63 12	H1 1	3	5	7	9	11	H2 1	3	5	7
工場製作											
桁架設											



★印は折れ点位置を示す

(文責・佐藤秀雄)